



デイトジャスト 31

オイスター、31 mm、イエローゴールド

18 ct イエローゴールド
のオイスター パーペチュ
アル デイトジャスト 31
はオリーブグリーン、ダ
イヤモンド入りダイアル
とプレジデント
(President) ブレスレッ
トを備える。



オリーブグリーンダイアル

腕時計製造技術

大型のVIに11個のダイヤモンドが特徴的なダイアル。サンレイ仕上げは、オイスター パーペチュアルコレクションの多くのダイアルに纖細な光の反射をもたらす。これはダイアルの中心から外側に向かって溝を作る、熟練のブラッシング技術によるものだ。

光はそれぞれの彫りに沿って均一に拡散され、手首の位置に応じてわずかに動く、特徴的な輝きを生み出す。サンレイ仕上げが完了すると、物理蒸着または電気メッキによりダイアルにカラーが塗布され

る。軽くニスでコーティングし、ダイアルの最終的な外観が完成する。



フルーテッドベゼル

ロレックスの象徴

ロレックスのフルーテッドベゼルは、卓越性の象徴。元来、オイスターべゼルの刻みにはベゼルをケースにねじ込み、時計の防水性能を確実にする機能的な目的があった。

したがって、その刻みはバックケースにも施されており、防水性能の維持という同じ理由で、ロレックス独自のツールを用いてケースにねじ込まれていた。時を経て、ベゼルの刻みはデザインの要素となり、ロレックスのシンボルとなった。現在、フルーテッドベゼルは卓越性の象徴であり、このデイトジャスト 31ではゴールドで製造されている。



18 ct イエローゴールド

時計製造へのあくなき追求

自社専用の鋳造場を所有するロレックスは、最高品質の18 ct ゴールド合金を鋳造する卓越した技術を誇る。混合するシルバー、銅、プラチナ、パラジウムの分量により、イエロー、ピンク、ホワイトと、異なる種類の18 ct ゴールドができる。

これらの合金の原材料となる極めて純度の高い金属は、最新設備を完備した自社研究所にて綿密に検査される。その後、同じように細心の注意を払ってゴ

ールド合金の製造と成型が実施される。ロレックスの時計製造への飽くなき追求は、地金にも及ぶ。



プレジデント（President）ブレスレット

究極の気品

ロレックスのブレスレットやクラスプの設計、開発、製造、そして製品に課される厳しい試験には、最先端のハイテク技術が活用されている。

また、すべての時計の部品と同様に、人間の目による照査によって、完璧な美しさが保証されている。半円形の3列リンクのプレジデント（President）ブレスレットは、1956年に登場したオイスター パーペチュアル デイデイトの発売に合わせて発表された。厳選された貴金属を素材とし、究極の気品を漂わせながら快適な装着感を提供する。

技術的詳細 デイトジャスト

リファレンス 278278

モデルケース

種類

オイスター、31 mm、イエローゴールド

オイスター アーキテクチャー

モノブロックミドルケース、スクリューバックケース、リューズ

直径

31 mm

リューズ

スクリュー式、トゥインロック（二重防水システム）

素材

イエローゴールド

クリスタル

傷防止サファイア、日付表示部にサイクロップレンズ

ベゼル

フルーテッド

防水性

100 m / 330 フィート防水

ムーブメント

種類

パーペチュアル、機械式、自動巻

精度

日差 -2 ~ +2 秒（ケーシング後）

キャリバー

2236、ロレックスによる完全自社製造

振動子

特許形状のシリコン製シロキシ・ヘアスプリング。高性能パラフレックスショック・アブソーバ

巻上げ

ペーペチュアルローターによる両方向自動巻

機能

時針、分針、秒針。早送り機能付瞬時に変わる日付 秒針停止機能による正確な時刻設定

パワーリザーブ

約 55 時間

ブレスレット

種類

プレジデント (President) 、半円型リンク (3列)

クラスプ

クラウンクラスプ (コンシールドタイプ)

ブレスレット素材

18 ct イエローゴールド

ダイアル

種類

ダイヤモンド入りオリーブグリーン

認定

種類

高精度クロノメーター (COSC、ケーシング後にロレックス認定)

Rolex.comで詳細 を見る

商標、サービスマーク、商品名、デザインおよび著作権といったすべての知的所有権は保護されています。

本ウェブサイトのいかなる内容も、文書による許可無くして複写することはできません。また、本ウェブサイトの内容は、ロレックス社により予告なしに変更されることがあります。

